

2月議会・一般質問(抜粋)

平成31年2月 定例会 一般質問(抜粋)

瑞慶覧 功 ハイスイ グスーヨー チューウガナヒラ
所見

琉球新報で、「沖縄フェイクを追う ネットに潜む闇」が連載されました。記事によると、沖縄県知事選挙期間中、ツイッターで発信された投稿20万件のほとんどが玉城デニー候補への中傷だったとのこと。

今日、フェイクやヘイトスピーチは、日本の民主主義が問われる深刻な社会問題です。

記事から読み取れることは、安倍政権を信奉するネット右翼等が暗躍し、フェイクニュースやヘイトスピーチを拡散していることです。安倍総理は日本を民主主義の独立国家と標榜するのであれば、直ちに辺野古の新基地建設を断念し、フェイクニュースやヘイトスピーチをやめさせるべきです。

質問いたします。

1.知事の政治姿勢について。
2.本県が国内外に貢献できるための国際交流、国際貢献を通じて平和の緩衝地帯形成の構想を伺う。

○(玉城知事)

沖縄のソフトパワーを生かし国際機関が集積し国際協調の場として機能しているスイス・ジュネーブのような平和の緩衝地帯の形成を目指していきたいと考えております。

4.農林水産部関連について。

(1).沖縄と台湾の農林水産技術交流について伺う。

○農林水産部長(島尻勝広)

昭和62年度から技術研修として隔年で沖縄から台湾へ研究員を派遣してきました。新たな知見や技術を習得することができる貴重な機会となっております。

主な交流の成果としては、マンゴーの交配に関する技術開発、タマカイの親魚と成熟促進技術の導入、アイゴヒコバチ等の侵入害虫の防除技術導入などがあり、本県農林水産業の振興に大きく貢献しております。

5.文化観光スポーツ関連について。

(1).台湾観光客の推移と外国人観光客に占める割合を伺う。

○文化観光スポーツ部(嘉手刈孝夫)

台湾からの観光客の推移を4年ごとに見ますと、平成21年度が9万8800人、平成25年度が25万4100人、平成29年度が81万3000人となっております。これまで一貫して最大の市場となっております。

2月議会(一般質問) 新聞記事・活動アルバム

7.子ども生活福祉部関連について。
(1).全国の女性議員の実績と男女共同参画推進法。
○子ども生活福祉部長(大城玲子)

沖縄県議会における女性議員の割合は、平成29年12月31日現在で10.6%と全国平均の10.1%を上回っております。

県内市町村議会における女性議員の状況については平成30年12月31日現在、女性議員の割合が最も高い市町村議会は、北谷町議会となっており、定数19人に対し女性議員5人で26.3%、続いて、那覇市が40人に対し9人で22.5%、中城村が16人に対し3人で18.8%となっております。

県としては、女性が政治を初めさまざまな分野でその持てる力を十分に発揮できる社会を実現するため、引き続き続き市町村や関係団体等に周知を図ってまいります。

8.土木建築部関連について。

(2).昨年9月に発生した台風24号による崖崩れ(北谷町吉原の急傾斜地崩壊危険区域内の復旧工事の進捗状況について伺う。

○土木建築部長(上原国定)

現在、地質調査及び対策工の検討を行っており、設計完了後、速やかに復旧工事に着手することとしております。

(3).県道24号線改修工事の進捗状況と今後の計画、課題について伺う。

○県道24号線バイパスは、延長1720メートルの区間を幅員32メートル、4車線で整備を行っております。工事については、キャンプ葉江の区域内は、立入調査が実施できないことが課題となっており、返還予定時期である平成37年度までに用地買収を行い、返還後速やかに工事に着手する計画であります。

9.公安警察関連について。

県民投票の告示日、県民広場で催された集会で右翼の街宣車が大音量で軍歌や進軍ラップを鳴らし、威圧的に集会を妨害した。

(1).表現の自由を逸脱した犯罪行為ではないか。警察はしっかりと取り締まるべきではないか見解を伺う。

要請した団体の横断的防犯が完成

議会活動報告書

議会活動の足跡



ごあいさつ

ハイスイ グスーヨー チューウガナヒラ
2019年(令和元年)度は10月の首里城火災、1月の豚熱の発生、そして新型コロナウイルスが世界中に広がり猛威を振うなど、予期せぬこととの連続でした。大変厳しい状況ですが、まずは感染拡大を防ぐことが大事です。明けぬ夜はありません。それを信じて共に頑張りましょう。

イサオ
ズケラン功

6月議会・代表質問(抜粋)

2019年6月定例会 代表質問 (抜粋)

○瑞慶覧 功

ハイサイ グスーヨー チューウガナピラ。
会派おきなわの瑞慶覧です。

所見 ことし5月1日から元号が令和に変わりました。4月1日に新元号が発表されました。菅官房長官は令和おじさんともてはやされ、安倍首相は慣行を無視して異例の会見を行いました。これこそ天皇の政治利用だと思えます。

トランプ大統領が5月25日に来日しました。26日にはゴルフ、大相撲観戦、そして炉端焼きとてんこ盛りの接待でした。27日には日米首脳会談が開かれたが、辺野古新基地建設を初めとする、沖縄の基地問題は議論されませんでした。一体、今回のトランプ招致に何の意味があったのでしょうか。蜜月関係というより世界中に従属関係、こびへつらう姿を見せたとしか思えません。

質問に入ります。
去る4月13日未明に、北谷町で米海軍兵による悲惨な女性殺害事件が発生しました。沖縄県議会初め多くの市町村議会で抗議決議されました。6月2日には玉城知事も出席のもと、緊急追悼・抗議集会が開催されました。抗議集会で要望事項の1番目は遺族への完全な補償です。現実はそのさえも滞っているのが実情です。米軍関係者に起因する事件・事故では公務中の場合、補償額の75%は米軍が負担し、25%は日本側が負担することになっております。しかし、公務外は米軍は全く責任を負わず当事者同士の示談です。加害者の米軍関係者に支払い能力がない場合や、本国へ逃げ帰った被害者は泣き寝入りです。米軍基地ある

、ゆえの事件・事故です。公務外であろうと基地を押しつける日本政府は責任を持つべきです。日本政府で立てかえ、米軍にしっかりと請求すべきです。

2、基地問題について。

ウ、米軍・軍属等による事件・事故防止のため協力ワーキングチーム(CWTC)について伺う。重要と活動状況、課題について伺う。

知事公室長(池田竹州)

CWTCは、米軍施設・区域外における米軍人・軍属等による公務外の事件・事故の防止を図ることを目的とした、在沖米軍等の米側関係者、日本政府、県、県警、関係市町村及び各市町村の商工会議所等の関係団体を構成員とした会議であります。同会議は、平成12年に発足し、これまでに25回開催されておりますが、平成29年4月以降は開催されておられません。

県は、4月の北谷町における殺人事件や飲酒運転の増加等を踏まえ、早期にCWTCを開催するよう強く求めているところでです。

県は、日米地位協定の抜本的な見直しを実現するために平成29年にドイツとイタリアを、平成30年度にベルギーとイギリスを調査し、このほど欧州編として報告書をまとめました。

3、他国地位協定調査報告書について伺う。

(玉城知事)

沖縄県が実施したヨーロッパ4カ国での調査において、各国は自国の法律や規則を米軍にも適用させ、原則として国内法が適用されず、米軍が占領する広大な空域が存在する日本とは大きな違いがあると考えております。

4、消防行政について。

(1)、救急車の運用効率化のため救急安心センター事業(#7119)導入について伺う。

知事公室長(池田竹州)

消防庁によると、#7119導入の効果とし

、1、救急車の適正利用、2、救急医療機関の受診の適正化、3、不安な住民に安心・安全を提供の3点が挙げられています。

(2)、沖縄県消防指令センターの概要と成果について伺う。

次に、沖縄県消防指令センターの概要と成果についてお答えいたします。

沖縄県消防指令センターは、各消防本部等の119番通報の受理等を一元的に処理することで、消防本部のない離島を含め県内の消防体制の強化を図るため、平成28年4月1日から本格運用が開始されております。当該センターは二ライ消防本部内に整備され、県内36市町村で共同運用を行っているところであります。主な成果として、共同整備による費用の低廉化、消防職員の現場への再配置による消防力の強化、大規模災害等への応援態勢の連携強化、高度なシステムによる迅速な出動態勢の構築、非常備町村救急体制の向上などが図られております。

6、平和行政について。

(1)、平和の礎、刻銘について伺う。

子ども生活福祉部長(大城玲子)

平和の礎は、世界の恒久平和を願い、国籍や軍人、民間人の区別なく、沖縄戦などで亡くなられた全ての人々の氏名を刻んだ記念碑として、太平洋戦争・沖縄戦終結50年を記念して建設しました。

令和元年度は42名を追加刻銘し、刻銘者の総数は24万1566名となっております。その内訳は、県内出身者14万9529名、県外出身者7万7448名、国外出身者1万4589名となっております。

8、幼児教育・保育の無償化を実施する改正子ども・子育て支援法の概要と課題について。

幼児教育・保育の無償化は、幼稚園、保育所、認定子ども園等を利用する3歳から5歳までの全ての子ども及び6歳から2歳までの住民税非課税世帯の子供が対象となります。認可外保育施設も無償化の対象となっていることから、保育の質の確保等が課題となっております。

6月議会(代表質問)

11月議会・一般質問(抜粋)

2019年11月定例会一般質問(抜粋)

〇瑞慶覧 功
ハイサイ ブスヨー チューウガナバラ。
一般質問を行います。

1.知事の政治姿勢について。
戦後、日本政府が行った全国戦争被害調査で47都道府県中、唯一沖縄だけが調査されていないということがわかり、2015年には、政府に社民党派が調査の申し入れを行っています。政府見解として、沖縄戦の調査を行なったことはない。今後調査の予定はないとしています。国内で唯一の地上戦が行われ、最も多くの犠牲者を出した沖縄県が調査から除外されているのは到底納得、理解できません。これでは犠牲になられた方々は浮かせられません。

(1)、求年は沖縄戦終結75周年になります。日本国民として国による歴史調査を強く求める必要があり。見解を伺います。

〇子ども生活福祉部長(大城玲子)
県としては、沖縄戦の被害状況について、国の責任において図書による記録を残すよう、再度要請を行うため、現在、当該調査を所管している総務省と調整を行っているところであります。

2.水道行政について。
県民の命にかかわる水道水が汚染され、大きな不安が持たれています。この問題は北谷浄水場から給水を受け、7市町村だけの問題ではありません。全県民の問題として認識する必要があります。

(1)、北谷浄水場の有機アミン化合物による汚染問題について伺う。

〇企業局長(金城 武)
国内法で目標値の設定がないPFOS等について、米軍環境保護庁の飲料水の生涯健康勧告値1リットル当たり70ナノグラムを参考に水質管理を行っております。北谷浄水場の浄水のPFOSとPFOAの合計は、平成30年度平均で1リットル当たり29ナノグラムと同勧告値より低いレベルにあることから、水道水の安全性は担保されているものと考えております。

定期的にPFOS等の吸着効果がある粒状活性炭の投入

れ替えを行うなど低減化に取り組みしております。また、他の水源を優先的に活用する取り組みを行っており、本年6月から10月までの比嘉川等の取水量は合計で平成30年度の半分程度となっております。

3.土木・環境行政について。

去る11月22日の夜、大雨により白比川が氾濫し、これまでになく大きな被害が発生しました。地域住民は長年、台風や大雨による洪水に悩まされ続け、県に再三被害防止対策の要請を行ってきました。地域住民の不安を解消するため、一日も早い整備が必要です。

(1)、県2輪河川白比川問題について伺う。

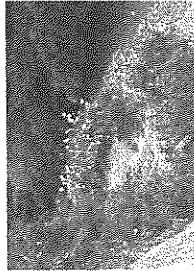
〇土木建設部長(上原定君)
白比川においては、集中豪雨による流入の影響により未改修区間から氾濫し、周辺の吉原地区では、家屋の床上浸水4戸、床下浸水13戸、故障車両12台の被害が発生しております。

暫定的な対応策として、堆積土砂の撤去に取り組みたいと考えております。

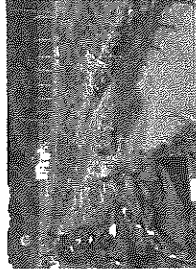
次に、白比川改修事業の進捗状況と今後の事業計画についてお答えいたします。

白比川は、国道58号線白比橋から上流1キロメートル区間について、平成13年度から事業に着手しております。国道58号から上流約100メートルの区間については、共同使用の許可を得て、平成28年度に工事を完了しております。また、未改修区間については、令和元年度末の基地返還に向け、沖縄防衛局において手続を行っているとのことであります。

県としては、引き続き沖縄防衛局と協議を行い、返還後の早期整備に向け、北谷町と連携し、取り組んでいきたいと考えております。



白比川改修前



白比川改修後(土砂・枕木積立)

4.(2)、3.おきなな伝統空手のユネスコ文化遺産登録に向けての計画、進捗状況について伺う。

〇玉城知事

ことし9月、空手関係者、有識者、行政関係者によるユネスコ無形文化遺産登録推進検討委員会を設置するとともに、ユネスコ登録に向けてもしっかり取り組んでいきたいと思っております。

〇瑞慶覧 功

再質問したいと思います。
戦災史実調査についてですけれども、委員長も政府に調査申し入れをしてきております。その後の政府の対応はどうなっているのか伺います。

〇子ども生活福祉部長(大城玲子)
現在担当省を派遣するなどして事務調整を進めているところでございます。

この問題は県民の名譽と尊厳にかかわる問題だと思ます。それこそ党派を超えてこの県議会一丸となって政府に調査を求めていくべきだと思います。

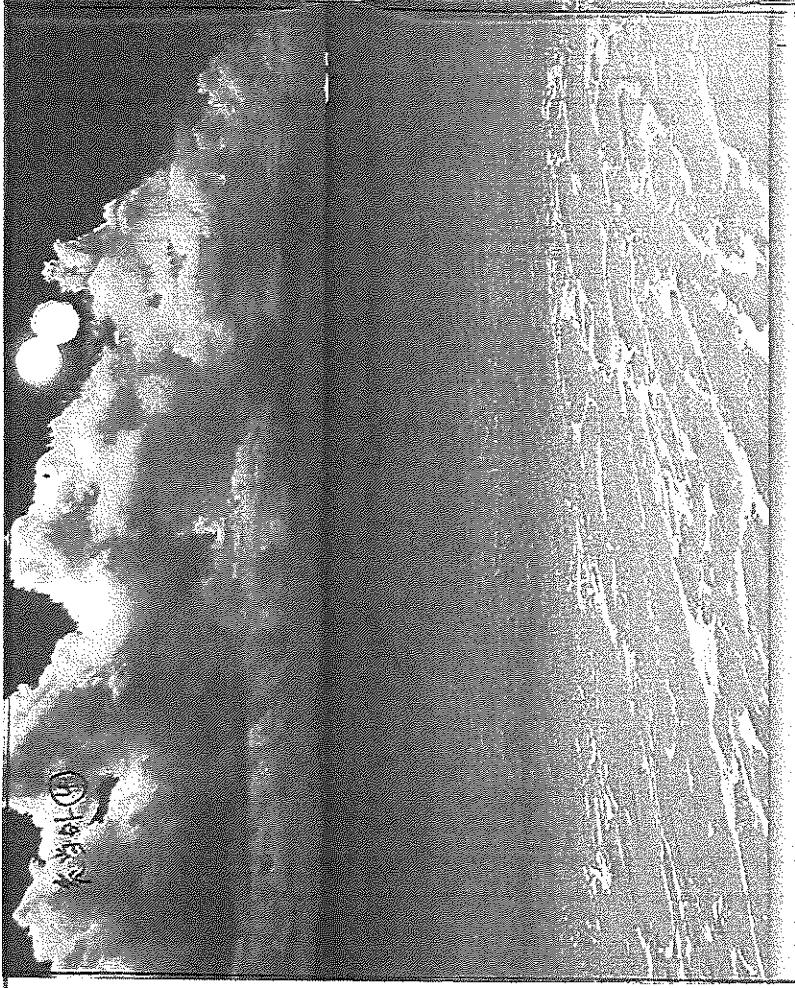
そして、多くの県出身者が競争に巻き込まれ、犠牲になつた南洋諸島やフィリピンなど海外の調査も同時に求めるべきだと思います。

次にPFOS環境基準、住民が求めているのは、名護や石川、西原浄水場のよな安心して飲める水です。汚染している河川や井戸から取水をやめてダムからとる。給水制限も覚悟の上で対応すべきだと思います。

次に、白比川の氾濫で先ほど、緊急対応策として川のしゅんせつについてもご意見をいただきました。汚染している河川が残っているんですね。氾濫の原因になると思いますが、ぜひ切っけ切っていただきたい。そして地域住民は、県による住民説明会の早期開催を強く求めております。

〇土木建設部長(上原定君)

白比川につきましては、緊急に整備をしていく必要があるものだと考えております。今年度末に米軍基地の返還ができました。その後沖縄防衛局がやる作業もございませますので、直ちに工事に着手できるわけではございません。しかし、しっかりと沖縄防衛局と調整を踏まえまして、河川整備に向けてスケジュール等も踏まえて北谷町と連携しながら早期に住民説明会を開催できるように努めてまいりたいと考えております。



沖縄県議会議員会派 **おきなわ**

議会活動報告書

沖縄県議会議員
平良 昭一



タイラ昭一事務所
〒905-0228 国頭郡本部町宇伊野波 258-1 A棟 101号
TEL 0980-47-6283 FAX 0980-47-6271
shoichitairamotobu@yahoo.co.jp

県民のみなさまには、日頃から大変お世話になっております。
新型コロナウイルスが世界各国に感染拡大し、生命や経済に大きな影響を及ぼしております。
この厳しい局面を争ごそ、沖縄県民が心をひとつにしてユイマールの精神で沖縄から新型コロナウイルスの
終息を実現させましょう。
日本の経済再生には、当面消費増税ゼロの実現が必要不可欠です。
これまで同様、みなさまのご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。
平良 昭一

新型コロナウイルス相談窓口(コールセンター)
098-8666-2129
(24時間対応)

代表・一般質問でも、海洋プラスチック問題に取り組み。その象徴として掲載

(4) 16.3cm x 20cm = 326cm² (充当)

本当外①

ごあいさつ

2016年の県議会議員選挙で皆さんの真意を受け議員活動をさせて頂き、県議会議会派「おきなわ」のメンバーと共に、積極的に県政に関わって頑張っているところであります。

2018年8月、これまで沖縄のアイデンティティーのスピリッツを前面に訴え、県民を強くリードしてきた翁長雄志知事の急逝は、私たち沖縄県民に強い衝撃と悲しみを与えました。

翁長さんが必死になって守ろうとした沖縄県民の**人権と民主主義**、そして**地方自治の本旨**を全国に訴えてきた行動を、私たちは決して無駄にはしてはいけな**いもの**だと思**い**ます。

その後に行われた知事選挙で、翁長知事の遺志を引き継いだ玉城デニー氏を擁立し、全面支援の結果、過去最高の得票数で当選をさせる事が出来ました。翁長さんの魂をデニー知事と共にしっかりと県民の皆様に示していける役割を果たしていきたいと思**い**ます。

沖縄が成長するアジア経済の中心的な役割を果たすべく、常に県民目線で不偏不党の信念で玉城デニー知事を支えながら活動を展開して行きたいと思**い**ます。

今後も県議会議会派「おきなわ」そして「タイラ昭一」に対しご支援ご鞭撻をお願いします。

2020年3月吉日
平良 昭一

① $9.4 \text{ cm} \times 17.7 \text{ cm} = 166.4 \text{ cm}^2$ (本当外)

令和元年9月議会(本項)質問

平良 知事は多忙の中、積極的に県外でのトークキャラバンを行っていることは大きな裨益に値します。そのトークキャラバンの成果と今後の計画について伺います。

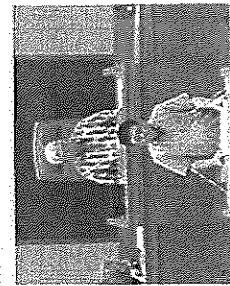


知事 今年6月には東京でキックオフシンポジウムを行いました。8月には名古屋で辺野古の移設の容認派、反対派などの皆さんによりますシンポジウムも行っております。9月には大阪市で行いまして、これらの講演会や、現地でのメディア取材等により、日米地位協定や辺野古新基地建設問題について、広く発信することができたものと考えております。メディアが取り上げようとするその機会をつくるといこともこのトークキャラバンの重要なポイントの一つであるというふうに認識をしております。福岡市でトークキャラバンを行うことを予定しております。

平良 21世紀ビジョンは県民の夢画と協働のもとに将来のあるべき沖縄の姿を描き、その実現に向けた取り組みの方向性と県民や行政の役割などを明らかにする基本構想であります。7月に第5次振興計画の総点検報告書(案)を決定したが、検証し改正した特例、また今後の計画推進課題はどの様なものか伺う。

宮城企画部長 今回の総点検においては、現行計画期間に加え、長期的観点から沖縄振興を検証するため、本土復帰以降、約50年の沖縄振興の成果と課題等を示したことが大きな特徴となっております。県民所得の向上等はいまだ十分ではなく、自立型経済の構築は、なお道半ばにありま**す**。また、深刻な子供の貧困の問題や離島の条件不利性の克服、米軍基地問題の解決、基地返還跡地の利用など、沖縄の特殊事情から派生する固有課題の解決も図る必要があると考えております。

平良 離島のガンリン(価格差)解消に向けた取り組みについて伺います。これは我が会派がたびたび取り上げてきた問題であり、抜本的な改善が見えない。解消に向けた施策を聞きたい。



けれども、そういう面が法的執務的に可能かどうかについては調査するということなことを今命じておりましたが、可能かどうかは調査研究していきたいと考えております。

平良 タイワンハブの被害は拡大しており、北部地域から中南部地域の被害が懸念される状況であります。捕獲器の数をふやすことは人的予算を伴うことでもあり、市町村の財源が厳しい折、県への支援を要請している状況と聞きます。県の被害対策をお聞かせ

いたします。

砂川保健医療部長 県は、平成29年度から危険外来種咬傷根絶モデル事業を実施し、多く生息する名護市喜瀬から恩納村名嘉真地区のモデル地区内及びモデル地区内に設定した重点地区にハブ捕獲器を設置し、タイワンハブの低密度化及び根絶の実証試験を行っています。同実証試験が、タイワンハブの低密度化に有効であると確認された場合には、他の地域にも展開したいと考えております。

令和2年2月議会代表質問

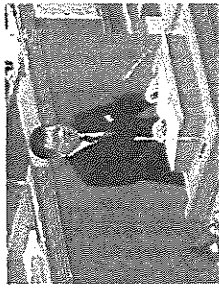
平良 首里城の再建支援や周辺地域の活性化支援策の現状について伺います。

知事 寄せられている寄附金については、沖縄県首里城復興基金に集約した上で、城郭内の施設等の復元に充当できるよう、国及び関係機関等と協議を進めていきたいと考えております。また周辺地域の活性化に向けては、琉球舞踊と総踊の公演やプロジェクションマッピングなどを開催するとともに、適宜、周遊コースや周辺イベント等の情報発信を行っていききたいと考えております。引き続き国、関係機関等と連携して、首里城の再建及び周辺地域の活性化に取り組んでまいります。

平良 教育民泊の定義について伺います。

新垣文化観光スポーツ部長 県修学旅行推進協議会において沖縄における教育旅行民泊取扱指針を策定し、当該指針の中で教育旅行民泊を定義しております。当該指針において、「教育旅行民泊

とは、学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に定める学校の児童及び生徒並びに学校関係者、加えて海外の学校等に所属する関係者や学生（以下「生徒等」という。）が教育旅行として本県へ来訪し、受入民家にて宿泊を伴う体験学習を行うもの」とされており、また、受け入れ団体及び受け入れ民家が教育旅行民泊として生徒等を受け入れるに当たっては、関係法令の遵守や安全・安心の担保等を満たすこととされており、



平良 以前の答弁で教育民泊の形態だけを抜き出して条例の制限から除外することは、平等、公正、法の趣旨で可能か、抜き出す定義づけが必要であり、そのことを調査研究するとおっしゃっておりますが、どうなっておりますか

砂川保健医療部長 事業に起因する生活環境の悪化を防止するために必要であるときは条例で定めるところにより、区域を定めて住宅宿泊事業を実施する期間を制限することができるというのが法の規定でございますので、御指摘の教育民泊の件については、法の趣旨も踏まえながら検討させていただきたいと思っております。

平良 米軍基地内アスベスト被害の対応について

嘉数商工労働部長 アスベストを起因とする疾病は、発症までの期間が非常に長く、離職後に発生することが多いことから、国は健康管理手帳制度を設けており、同手帳の交付を受けることで指定された医療機関で6カ月に1回、無料で健康診断を受けることができます。また、沖縄駐留軍離職者対策センターにおいて駐留軍従業員等を対象とした相談事業を実施しており、労働者災害補償保険法や石綿健康被害救済法に基づき補償申請手続等の支援を行っているところ、労働者災害補償センターや全駐留軍労働組合沖縄地区本部とも情報共有しながら、必要な対応を沖縄防衛局等に求めていきたいと考えております。

平良 ひとり親世帯、県内の母子・父子家庭の世帯数、年間総収入を母子・父子世帯それぞれについて伺います。またひとり親家庭の悩みについて伺う。

大城子ども生活福祉部長 県内のひとり親世帯等の生活実態等を総合的に把握するため、5年ご

宮城企画部長 離島に輸送される石油製品の輸送経費等に対し補助を行っており、輸送コストの低減に努めているところであります。価格差縮小に向け県として昨年度実施した石油製品販売事業者経営実態調査に基づき、地元市町村と連携し、ガソリン価格の住民への周知及び適正な競争環境を醸成していくため、市町村広報誌への掲載依頼や販売事業者へ価格の看板設置等の要請を行うこととしております。

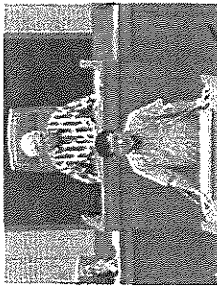
平良 北部観光プロジェクトは、ヤンバルの特性や環境保全に配慮した新たな観光コンテンツを開発することで確固たる北部観光の拠点を築くことを目標に進められているが、プセナ海中展望塔改修について伺います。

新垣文化観光スポーツ部長 観光コンベンションビューローでは、同財団が所有・運営するプセナ海中公園内の海中展望塔の改修についても、北部観光振興プロジェクトに位置づけ検討を進めております。当該展望塔は昭和45年に設置されて49年が経過していることから、建てかえも含めたリニューアルの検討を行っていると同っております。

平良 7月にフィリピン、ダバオ慰霊祭そして8月にサイパン、テニアン南洋諸島慰霊祭に参加をさせていただきました。両慰霊祭とも今回が最後ということで、大勢の関係者が参加団として参加いたしました。遺族の高齢化により旅行社による募集の慰霊祭は今回が最後だと言われておりますが、今後の慰霊祭のあり方について伺います。

大城子ども生活福祉部長 戦前にフィリピン及び南洋諸島に移住した人々として移り住んだ県人が戦争に巻き込まれ、2万4000人余りのとうとい命が失われました。国外における戦争体験の風化を防止、その実相と教訓を正しく継承していくためにも、次世代を担う若者の意識の醸成が重要だと考えております。この為帰還者や御遺族の意識の継承を向うとともに、現地関係者の協力もいただきながら対応を検討してまいりたいと考えております。

平良 母子家庭等生活支援モデル事業の必要性は大きな評価を得ていると感じております。しかし、一事業所の支援エリアが余りにも広過ぎて十分な支援が行き届かないという声もありません。事



業の成果と課題について伺います。

大城子ども生活福祉部長 ひとり親家庭等生活支援モデル事業では、北部・中部・南部の3圏域に拠点事務所を設置し、民間アパートを活用した生活支援を中心に、就労や子育て支援、学習支援等の総合的な支援を行っています。平成24年度から平成30年度までに159世帯を支援し、114世帯が地域での自立につながっているところとです。また、4市で同様の事業を実施しており、さらなる施策の拡充が必要であることから、その他の各市に対しても同様の事業の実施を働きかけ、支援の拡充に取り組んでまいります。

平良 民泊条例制定後の成果と課題について伺います。また市町村間で大分認識が違いますが、その対策はどうなっているのか伺います。

砂川保健医療部長 条例制定前の無許可営業件数は、573件中309件(53.9%)が無許可営業であったのに対し、条例制定後には、3686件中63件(1.7%)となっており、大幅に改善されております。しかし、いまだに無許可の営業が確認されており、これらの施設に対しては、保健所による調査・指導を行っているところであります。

平良 悪質民泊の迷惑行為を規制するための条例制定であり、ここに来て教育民泊とのかかわりの問題が浮上してきております。修学旅行との関りもある為、教育民泊のみの規制緩和が必要との声もありますが、如何でしょうか。



砂川保健医療部長 質問の趣旨は、現行条例で地域を限定して住民宿泊事業の実施を制限しているわけでありませんが、同じ地域にありながら教育民泊という形態だけを抜き出して、実地の制限から除外するというようなお話だと思います。そういう取り扱いが平等とか公平に照らしてどうなのかという問題、法の趣旨を考えてみた場合にそういう取り扱いをすることが可能かどうか。そしてまた抜き出すときに定数づけする必要はあるわけですか。

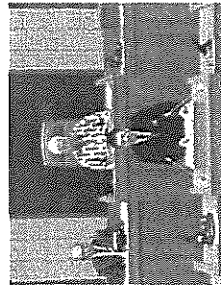
とに沖縄県ひとり親世帯等実態調査を実施しております。この調査結果では、平成30年8月1日現在の沖縄県内の母子世帯は2万8860世帯、父子世帯は4390世帯と推計しています。また、母子世帯本人の平均年間総収入は、223万円であり、平成28年度の全国値と比較して20万円低く、父子世帯は288万円であり、全国より132万円低くなっておりです。

悩みに対しては、子育て相談や専門家による養育相談等に対応できる相談窓口を設置し、ゆいほくと事業などのさまざまな施策を実施してきたところです。多岐にわたるひとり親施策について、効果的な情報提供に努めるとともに、引き続き支援策の充実・強化に向け取り組んでまいります。

平良 知事公約である子供の貧困対策の事業の一つであるバス通学無料化支援に関する政策の詳細と今後の考え方について伺います。

平敷教育長 ひとり親家庭高校生等通学サポート実証事業の対象者に加え、住民税所得割非課税世帯の高校生へも支援を拡充することとしております。支援割合については、通学に必要な経費の全額を支援することとし、10月からの開始を予定しているところであり、家庭の経済環境にかかわらず子供たちが安心して学業に励むことができよう、バス通学費の無料化に取り組んでまいります。

平良 現在国が進めている高齢者などを首都圏から地方への移住を促進する「生涯活躍のまち構想」ですが、沖縄県の取り組みを伺います。



宮城企画部長 国が進める生涯活躍のまち構想については、地方創生の観点から、中高年齢者が希望に応じて地方や町なかに移り住み、地域の多世代の住民と交流しながら必要に応じて医療・介護を受けることができよう、地域づくりを旨とする制度であり、県内では石垣市が基本構想を策定しております。

国が実施した市町村に対するアンケート結果では、財政負担の増加や若年世帯の移住を優先したい等の課題を挙げた市町村が多

かったことなどから、次年度以降、中高年齢者の移住のみならず、地元住民も含めたあらゆる世代がかかわるコミュニティづくりを推進する形へ事業スキームの具現化が行われるとの事です。県としては、今後、新たなスキームに基づく生涯活躍のまちに推進意向のある市町村の掘り起こしに努めていきたいと考えております。

平良 沖縄は特に家畜の伝染病が広がるアジア諸国から人や物の往来が多い。防疫体制強化には詳細な研究、検査体制の整備、獣医学部の創設、行政の獣医師への給与体系を上げるなどの取り組みが必要だと強調しており、人材確保が長年の課題だとの意見があるが、県の今後の対応を伺います。

長嶺農林水産部長 県の獣医療整備計画を策定し、令和2年度までに151名の産業動物獣医師の確保を目標としております。平成30年12月末時点における県内の産業動物獣医師数は134名となっており、県では安定的な獣医師確保のため、1、産業動物獣医師確保対策事業による獣医学資金の給付、2、獣医関係大学訪問による本県への誘導、3、インターンシップの積極的な受け入れなどを実施しております。

県としては、獣医療・保健衛生体制の整備は、特定家畜伝染病の対応においても重要であり、引き続き関係機関と連携し、獣医師の確保に取り組んでまいります。



記者のメモ

亡き玉城氏の遺志継ぐ

○新編編纂委員会に「みな顔面を覆っていか」と
新編編纂委員会に「みな顔面を覆っていか」と
新編編纂委員会に「みな顔面を覆っていか」と
新編編纂委員会に「みな顔面を覆っていか」と
新編編纂委員会に「みな顔面を覆っていか」と
新編編纂委員会に「みな顔面を覆っていか」と
新編編纂委員会に「みな顔面を覆っていか」と
新編編纂委員会に「みな顔面を覆っていか」と
新編編纂委員会に「みな顔面を覆っていか」と
新編編纂委員会に「みな顔面を覆っていか」と

琉球新報社

記者のメモ

選管や議員よりSNS

○選管が今後の選挙の
選管が今後の選挙の
選管が今後の選挙の
選管が今後の選挙の
選管が今後の選挙の
選管が今後の選挙の
選管が今後の選挙の
選管が今後の選挙の
選管が今後の選挙の
選管が今後の選挙の

琉球新報社

記者のメモ

民泊支援行政に注文

○民泊支援行政に注文
民泊支援行政に注文
民泊支援行政に注文
民泊支援行政に注文
民泊支援行政に注文
民泊支援行政に注文
民泊支援行政に注文
民泊支援行政に注文
民泊支援行政に注文
民泊支援行政に注文

琉球新報社

記者のメモ

新基地強行に怒り心頭

○新基地強行に怒り心頭
新基地強行に怒り心頭
新基地強行に怒り心頭
新基地強行に怒り心頭
新基地強行に怒り心頭
新基地強行に怒り心頭
新基地強行に怒り心頭
新基地強行に怒り心頭
新基地強行に怒り心頭
新基地強行に怒り心頭

琉球新報社

記者のメモ

停電復旧速勢強化促す

○停電復旧速勢強化促す
停電復旧速勢強化促す
停電復旧速勢強化促す
停電復旧速勢強化促す
停電復旧速勢強化促す
停電復旧速勢強化促す
停電復旧速勢強化促す
停電復旧速勢強化促す
停電復旧速勢強化促す
停電復旧速勢強化促す

琉球新報社

記者のメモ

与論に何を見る

○与論に何を見る
与論に何を見る
与論に何を見る
与論に何を見る
与論に何を見る
与論に何を見る
与論に何を見る
与論に何を見る
与論に何を見る
与論に何を見る

琉球新報社

記者のメモ

条例案軍から県民守る

○条例案軍から県民守る
条例案軍から県民守る
条例案軍から県民守る
条例案軍から県民守る
条例案軍から県民守る
条例案軍から県民守る
条例案軍から県民守る
条例案軍から県民守る
条例案軍から県民守る
条例案軍から県民守る

琉球新報社

記者のメモ

働へい休賃へ怒り

○働へい休賃へ怒り
働へい休賃へ怒り
働へい休賃へ怒り
働へい休賃へ怒り
働へい休賃へ怒り
働へい休賃へ怒り
働へい休賃へ怒り
働へい休賃へ怒り
働へい休賃へ怒り
働へい休賃へ怒り

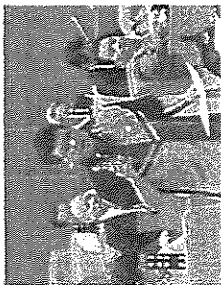
琉球新報社

記者のメモ

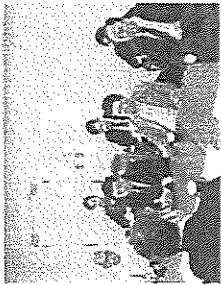
「運ぶ」のほぼほ

○「運ぶ」のほぼほ
「運ぶ」のほぼほ
「運ぶ」のほぼほ
「運ぶ」のほぼほ
「運ぶ」のほぼほ
「運ぶ」のほぼほ
「運ぶ」のほぼほ
「運ぶ」のほぼほ
「運ぶ」のほぼほ
「運ぶ」のほぼほ

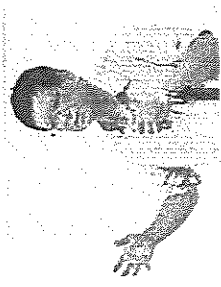
琉球新報社



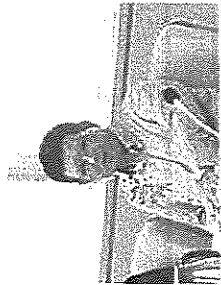
平成 31 年 2 月理事会一般要綱



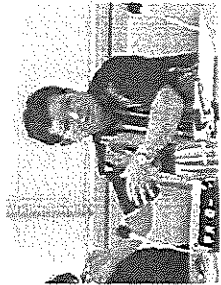
全経労働観望書に関する申し入れ (防衛局)



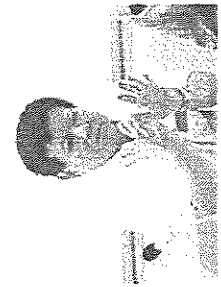
令和元年理事会報告会



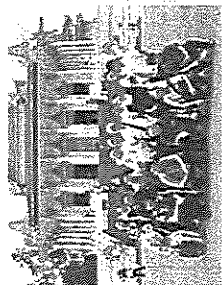
文部厚生常任委員会



文部厚生常任委員会



公共交通ネットワーク特別委員会



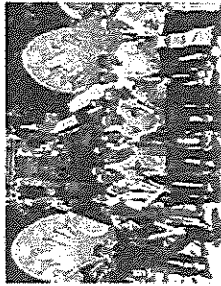
カンボジア視察



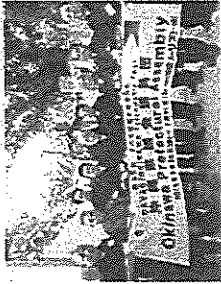
令和 2 年庶務部特別委員会



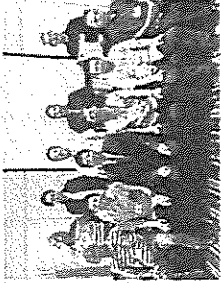
令和 2 年庶務部特別委員会
協会報社会



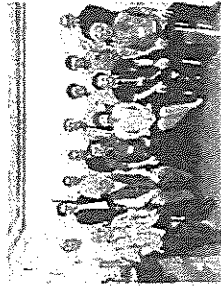
カンボジア視察



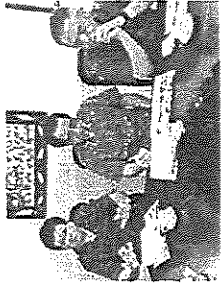
フィリピンダバオ沖耀の啓



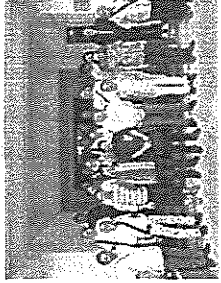
フィリピン・ジエトロマニラ事務所



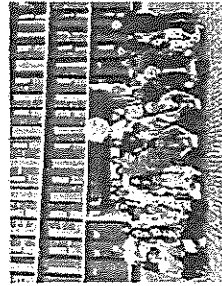
ダバオ市役所査閲 (フィリピン)



ドンアイン沖耀文化経済交流センター
(ベトナム)



ジエトロマニラ事務所 (ベトナム)



ベトナム最大の IT 企業視察



サイパン視察



マニラ視察

瑞慶覧 功 (会派長)

中頭郡区
経済労働委員会 (委員長)、子どもの未来応援特別委員会

会派おこづは、「オスプレイ配備撤回、普天間基地の閉鎖・撤去、辺野古新基地建設断念」を求め、健白鷹の英気を自給し、玉城子二一知事を全力で支え、平和で誇りある豊かな新時代沖縄を築きます。

平良 昭一 (幹事長)

国頭郡区
文教厚生委員会、公共交通ネットワーク特別委員会

幹事長として、どの政党にも属さない個性あるメンバーをまとめるのは一苦勞ですが、無所属なりの党則に囚われない議論が出来る素直さしざがあり、魅力的な会派であります。今後、も切望願っています。

赤嶺 昇 (副議長)

浦添市区
土木環境委員会

沖縄県議会副議長として、沖縄県議会基本条例に基づき、議員の買賄及び活動原則、議会及び議員の選任すべき役割を明らかにするとともに、議会の発展を高め、県民の負担に的確に対応し、もって県民の福祉向上及び県勢の発展に寄与していく決意です。

新垣 清涼

宜野湾市区
土木環境委員会 (委員長)、米平基地関係特別委員会

県議会「会派おこづ」の一員として、故翁豊雄志前知事と玉城子二一知事の与党として「県政発展と県民の幸せ」を基本に「健白鷹」の実現、県民が主役の街づくり目指して活動に取り組めます。



玉城 満

沖縄市区
公共交通ネットワーク特別委員会 (委員長)、経済企画委員会

とらびたるむの一玉城満でーびる。命懸けの覚悟の名譽である保守も革新もない體六分七分の政治をモットーに、沖縄の自立に向け幅広い県民の思いを行政に活かせるよる沖縄の御万人ぬ編に奔走していく所存です。よろしくゆたくしお願ひします。



親川 敬

右護市区
米平基地関係特別委員会 (副委員長)、経済労働委員会

名護市選挙区、前任委員会は経済労働委員会に所属し、沖縄県民の所得向上を目指す活動に、特別委員会は米軍基地関係特別委員会に所属し、辺野古新基地建設を断念させる活動に取り組んでいます。



上原 正次

糸満市区
子どもの未来応援特別委員会 (委員長)、土木環境委員会、議会運営委員会

会派おこづの基本理念に基づき、仲間と共に県民の福祉向上及び沖縄県の更なる発展のため活動に取り組めます。自身の政治姿勢においても、立ち位置を確立し、信念を貫き行動して参ります。これまで同様、ご指導・ご意見をお願い申し上げます。



新垣 光栄

中頭郡区
県議会副委員長 (副委員長)、議会運営委員会 (副委員長)、沖縄都市計画審議会、議政改革推進会議

誇りある豊かな沖縄を創造していくため、対話を通じ課題を明確にし、行動すること、このプロセスこそが、大きな意義と考えます。常に県民の目線で、県政発展のために全力で取り組んで参ります。

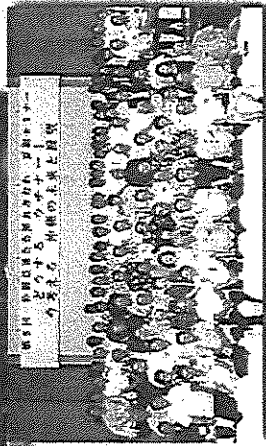
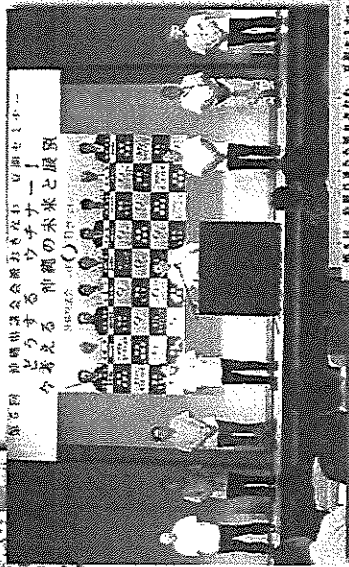
会派の活動の為、毎年充当している。

② $21cm \times 20cm = 420cm^2$

③ $21cm \times 20cm = 420cm^2$

840 cm²

充当



- 第5回 沖縄県議会 会派おきなわ夏断セミナー
平成30年 5月21日・22日
- ・沖縄振興一括交付金の創設の経緯等について
 - ・日米地位協定の見直しについて
 - ・「沖縄観光の現状と課題」

新型コロナウイルス相談窓口(コールセンター)

098-866-2129 (24時間対応)

ご意見・ご感想をお寄せ下さい 電話:098-996-3512 FAX:098-995-3514
【上原まさじ事務所】〒901-0306 沖縄県糸満市西崎町3-157

沖縄県議会 会派 **おきなわ**

議会活動動向レポート

第4号



沖縄県議会議員 上原まさじ

うりずんの頃、県民の皆様にお願いされておこなった選挙のこととお慶び申し上げます。

平和で誇りあるおきなわづくり実現に向け、県議会議会派「おきなわ」の仲間とともに県政発展の為、議会活動に取り組んでいます。6月で4年を迎えることとなります。

沖縄県の自立発展に向けた様々な施策が展開され、河間な産業振興のもと県民生活が向上し、移住しておりありますが、新型コロナウイルス感染拡大で世界的に旅行需要が低迷をし、県内の経済活動が急激に低下し先行きが見えない状況となっております。国、県による緊急対応の対策を講じられる必要がございます。

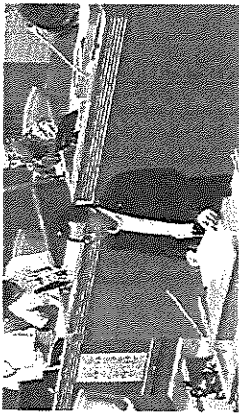
議会が一体となり支援策の充実を図るとともに、沖縄における子育ての負担軽減の特殊性を県の最重要課題とする知事と県民の共通認識が持たれているなか、おこなわれる支援策を充実することにより沖縄の将来を担う子どもたちへの負担軽減の解消が図れるものと考え、県議会の協力も不可欠であり支援をして参ります。

昨今、県内の政治情勢が混沌とする中、政治姿勢においては自身の信念を貫き、困難な道のリでも解決策を模索し活動して参ります。これまで同様、叱咤激励を頂きますよう、心よりお願い申し上げます。

令和2年 上原まさじ



令和元年度 第5回県議会9月定例会

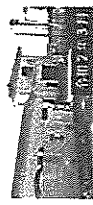


一般質問

農林水産行政について

上原 正次

(2)、沖縄振興公共投資交付金の予算減額の影響による糸満市米須区の農業集落排水事業の供用開始が4年のおくれとあります。今後の計画について伺います。



農林水産部長

農業集落排水事業米須地区は、糸満市が事業主体となり、沖縄振興公共投資交付金を活用し、米須等集落の下水処理施設等を整備しております。当該事業につきましては、平成25年度から事業を実施し、平成28年度には一部供用開始、平成30年度で事業完了を予定しております。しかし、交付金事業の予算減や管路施設に伴う岩掘削等に期間を要したことから、供用開始に

おくれが生じております。現在、令和2年度の一部供用開始に向け、汚水処理施設の機械設備及び管路施設の整備等に取り組んでいるところですが、県としましては、所要額の確保に努め、早期の供用開始に向け取り組んでまいります。

上原 正次

(5)、糸満漁港の中地区東側臨港道路沿いの転落防止策の設置について、漁港の管理者としての安全対策と整備の方法について伺います。



農林水産部長

糸満漁港の中地区は糸満漁業組合の事務所が存するなど、地元漁業活動の中心地として活用されており、当該臨港道路は近隣住民等の一般通行にも供され、安全性の向上を図ってまいります。

上原 正次

転落防止策については、漁港漁場管理班の職員に現場の写真を見せ、状況を確認し、平成27年から転落事故が7件も起きている状況があり、そして、平成27年から4件の死亡事故があります。死亡事故とこの転落防止策の現場の因果関係は私には



ちよつとわからない

ですけれど、転落防止策がない。地元の糸満市議会議員にも相談をし、市議会の6月定例会でも取り上げてもらっております。今年度予算は厳しいということでもありましたが、どうにか予算をかき集めて、今年度できる部分は早目にやりたいという報告が7月に来ました。

農林水産部長、本当にありがとうございます。これはもう市民の命に関わる問題です。早めに対処して頂きたいと伺っております。



公安委員会関連について

上原 正次

(1)、警察本部、各警察署の遺失拾物及び証拠品保管庫の現状について。

総務部長

既存の民間テナントビルを証拠品保管庫として活用する案については、昨年度、財政課へ協賛があったようですが、県警本部庁舎や行政棟本庁舎の大規模修繕計画等の進捗を踏まえて検討を行う必要があるとの意見を伺ったところで

あります。なお、今年度、同案件に係る予算の協議は行われていないようですので、公安委員会において引き続き検討が行われているものと考えております。

関連質問

令和2年度 第1回県議会2月定例会

再質問

7. 公安委員会関連について

上原 正次

(2)、県警本部の職場環境改善について
9月定例会にて答弁あり、公安委員会との協議の状況を踏まえ、警察本部の大規模修繕計画等の進捗との整合性を確保し、事業効果、経費削減の観点から、緊急性を踏まえて検討してまいりたいと伺います。今回150人の警察官増員の案も提出され、ますます警察本部が手狭になる状況が見えてきます。緊急性が求められる会議室等を求める



県警新庁舎を検討

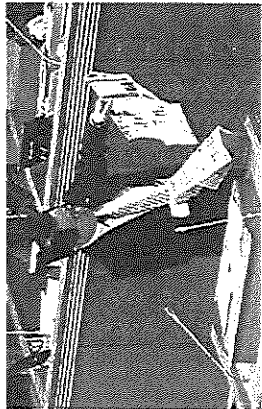
県警本部の職場環境改善について、9月定例会にて答弁あり、公安委員会との協議の状況を踏まえ、警察本部の大規模修繕計画等の進捗との整合性を確保し、事業効果、経費削減の観点から、緊急性を踏まえて検討してまいりたいと伺います。今回150人の警察官増員の案も提出され、ますます警察本部が手狭になる状況が見えてきます。緊急性が求められる会議室等を求める

賃貸物件の予算措置を含めた進捗状況について、
県警本部と県の見解を伺います。

○県警本部展

県警本部展は、平成5年の建築後26年間
経過しておりませんが、それ以降今年度までで、
警察官が525人増員されているほか、社会情勢
の変化を受けた新たな警察事象に対応するため
の課、係等を設置したことなどにより、議員ご
指摘の通り、庁舎の狭小化の進行が著しい状況
にあります。

県警察としましては、狭小化の問題を解決す
るための施設を整備する必要があると考えてお
り、このため現在整備場所の確保について原当
局とともに検討を進めているところでありま
す。また、仮に整備場所が決定した場合でも新たな
施設が完成するまでには相当の期間を要するこ
とから狭小化の問題を早期に解消するため暫定
的な措置として、民間ビルの借り上げについ
ても同様に検討しているところでもあります。



令和元年度 第6回県議会 11月定例会

代表質問

首里城消失について

上原 正次

首里城再建を力強く推進するためには、多角
的な取り組みが必要であります。

- (1) 首里城建設にかかる整備費用について
- (2) 人材及び資材に関する情報について
- (3) 復元にあたっての防火対策について
- (4) 焼失した取藏品の点数及び瓦礫等の再利用
について
- (5) 収蔵品保護について
- (6) 寄付金に込められた思いを反映させるシス
テムについて
- (7) 焼失後の首里城の公開について
- (8) 首里城復旧・復興県民会議(仮称)について

※(1)～(9)の答弁は抜粋させて頂きます。



再質問

上原 正次

1992年に正殿復元でタイワンヒノキの木を
入手して、木材確保の課題を解決した経緯があ
ります。これまでの厚意に対しましてまずは台湾政
府の蔡英文総統への首里城火災の 現時点で
のまだ原因究明はなされていないんですが一
説明と国民を挙げて首里城再建への思いに対
して感謝のお礼と、そしてタイワンヒノキを焼
失させたおわびにすぎなくても私は遅いのではな
いかと思っております。知事が行けたら一番
いいんですけど、それに関しての県の考え方を
お聞かせください。

もう一点です。私が首里城を思うとき、遠く
海を渡って来る人たちを迎えるための城として、
淡路を越えて世界と交響した琉球の民を見守っ
た城として、幾多の世がわたりを見詰めてきた高
台に位置し、戦後復興の象徴として再建された
城であるから、ウチナーンチュウのアイデンティ
ティーを反映した建物だと認識しています。こ
のような首里城に歴史的な背景があることから、
人々の心を打ち、多くの観光客を引きつける施
設としての役割をあわせ持つものと考えてます。
質問ですが、首里城再建の意義について県の認
識をお聞かせください。

○副知事(謝花晋一郎)答

台湾総統への訪問、お礼とおわびのことにつ

きましては、上原議員の御指摘を踏まえて玉城
知事とも三役交えてしっかりと検討し対応して
まいりたいと考えております。

それから首里城再建の意義についてでござい
ます。本当にこれも御指摘のとおりでございま
して、まさに首里城はウチナーンチュウのアイ
デンティティーのよりどころ、県民の心のより
どころということで、まさに沖縄県民だけで
はなく、また多くの観光客にも親しまれた施設
でございました。首里城は、我々、琉球王国時
代のいわゆる祖先から引き継いできた極めて重
要な財産でございまして、そういった首里城
については一日も早い復旧・復興、それに取り
組むことが極めて重要だろーと思っております。
県として全庁挙げて国と連携し取り組んでまい
りたいと考えております。以上でございます。

令和2年度 第1回県議会 2月定例会

代表質問

上原 正次

(1)、新型コロナウイルス等の感染症に関する対
策について

県内での新型コロナウイルスの感染者が確
認されました。主にネットや口伝えで米軍基地
において感染者が出たという噂があり、県民に
不安を与えています。米国でも感染者が出てい
る中、米軍基地内の詳細な情報が出ないことが、

観光リゾート地の形成について

上原 正次

(1) イ、スーパーヨットの係留施設整備について
向う

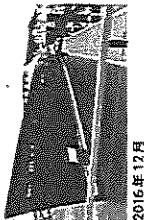


上原正次氏

観光リゾート地の形成について
上原正次氏

土木建設部長

県としてはこれまでスーパーヨットが県内の港湾に寄港していることを確認しており、それらが接岸できる係留施設等の整備が必要であると認識しております。施設整備に当たっては、地元関係者や有識者の意見を踏まえたいと考えております。



2016年17月 土木建設部調査団 与野原マリーナ

農林水産部員（農林課長）

県では農産物の市場競争力強化のため、一括交付金を活用し、先端技術を活用した園芸品目競争力強化事業、気候変動に適応した果樹農業技術開発事業及び沖縄アブー豚肉質向上推進事業を実施しており、令和2年度は合計1億3400万円の予算を計上したところであります。また、侵入害虫防除対策については、特殊病害虫特別防除事業や病害虫総合防除対策事業に加え、令和2年度は新たに病害虫防除基礎研究推進事業を立ち上げるなど、合計16億1615万1000円の予算を計上したところであります。今後とも、国や関係機関と密接に連携し、研究推進及び貿易体制の悪化に努めてまいります。

教育・福祉行政について

上原 正次

(2) 8050問題
ア、沖縄県の8050問題の認識とその認識について伺います。
イ、8050問題が複雑化する要因について県の認識を伺います。

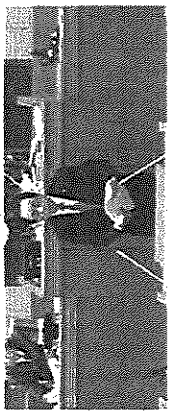
保健医療部長（砂川博昭）

県における実態調査は行っていないため具体的な数値は把握しておりませんが、ひきこもり専門支援センターでの個別相談事業からは、8050というよりは、それ以前の40代の対象者に関する相談が増えており、家族も高齢化して

農林行政について

上原 正次

イ、主要農産物の安定的生産に必要な優良作物・畜産物に係る研究体制を充実させ、海外からの病害虫の持ち込みを防止するため貿易体制を強化し、そのための予算措置をすることについて伺います。



いる状況にあると考えております。8050問題は人間関係、生活環境など様々な問題によりひきこもりが長期化した上に、高齢化した家族がどこへ相談したらよいかかわからないということなど、いろいろな問題が混在しているため、関係する機関で連携の在り方などについて検討していく必要があると考えております。

上原 正次

(3) 子供の貧困対策、学校からのアブローチについて。

ア、10代の出産割合は全国と比較して約2倍、人工妊娠中絶率についても全国平均を上回っていることについて伺います。県が把握する直近のデータと同データに関する県の見解をお聞かせください。

イ、高校で産前産後を除き継続して通学した女子生徒の数と、妊娠出産を理由にした進路変更により中途退学した数及び緊データに関する県の見解をお聞かせください。



上原正次氏

〇教育費（平野昭人君）

平成30年の10代の出産割合は、全国の1%に対し、本県は2.4%となっております。また、平成30年の15歳から19歳までの女子人口1000人当たりの人工妊娠中絶の実施率は、全国4.7に対して、本県は5.6となっております。このように10代の出産及び人工妊娠中絶実施率が全国と比較し高いことから、県は児童生徒が妊娠・出産に関する正しい知識を習得できるように教育委員会と連携し、教職員を対象に思春期係属支援者研究会を開催しているところであります。

平成29年文部科学省の妊娠退学に係る実態調査によりますと、本県の県立高等学校においては、平成27年度から平成28年度の2年間で、産前産後を除き、継続退学した生徒数が41人、本人の意思に基づいて自主退学した生徒は、22人となっております。

※一般質問、代表質問を一併採録して掲載させていただきますました。その他順政に預かる質問を取り上げております。
(上原まさじ)

上原正次氏
前職を辞職し退学した女子生徒の数は増加傾向にあり、その中でも妊娠・出産を理由とした退学が顕著であることについて伺います。また、産前産後を除き、継続して通学した女子生徒の数は減少傾向にあることについて伺います。また、産前産後を除き、継続して通学した女子生徒の数は減少傾向にあることについて伺います。

委員会 4 年のあゆみ

子どもの未来を特別委員会 県内特設教室 (平成28年6月9日)

【調査事項】
子どもの貧困問題並びにこれに関連する特別教室の設置及び対策の検討 (子どもの貧困に陥る各支援団体等の現状及び課題等について)



子どもの未来を特別委員会 (平成29年6月9日)

【調査事項】

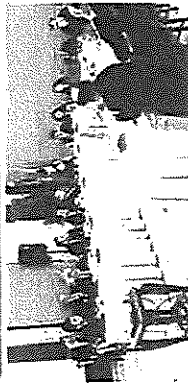
土不保境委員会 県内特設教室 (平成28年12月15日)



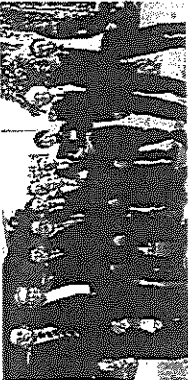
調査センター 土不保境委員会県内特設 (平成28年12月15日)

土不保境委員会 海外視察

(平成29年10月29日～11月6日)



県外視察先



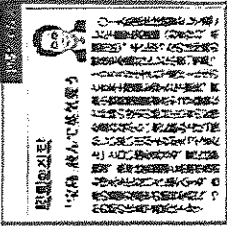
県庁資料室



県民生活センター 児童相談所 (平成29年6月12日 鹿児島県上野原市)

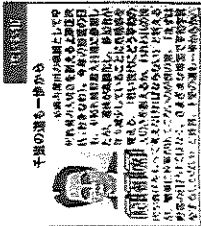


県民生活センター (平成30年7月6日)



県民生活センター

「児童相談所」の役割と今後の課題について
児童相談所は、児童の権利擁護、虐待防止、生活支援、相談支援などを行う機関として、児童の健全な成長を支援する役割を担っている。また、児童相談所は、児童の権利擁護、虐待防止、生活支援、相談支援などを行う機関として、児童の健全な成長を支援する役割を担っている。



千原の道場一歩から
児童相談所は、児童の権利擁護、虐待防止、生活支援、相談支援などを行う機関として、児童の健全な成長を支援する役割を担っている。また、児童相談所は、児童の権利擁護、虐待防止、生活支援、相談支援などを行う機関として、児童の健全な成長を支援する役割を担っている。

児童相談所 (平成29年5月4日)



県民生活センター (平成29年5月27日)

① 4.6cm x 5.5cm = 25.3cm

② 4.6cm x 4.6cm = 21.2cm

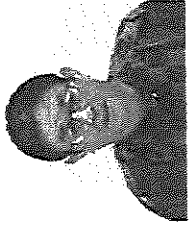
追加

本会では、沖縄県議会議員を擁立し、議会の運営に努め、県民の利益を代表し、県政の発展に寄与することを目的とする。

瑞慶覧 功 (会派長)

中頭郡区
経済労働委員会 (委員長)、子どもの未来応援特別委員会

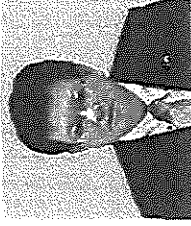
会派おきなわは、「オースグレイ配備撤回、普天間基地の閉鎖・撤去、辺野古新基地建設断念」を求め、徹底的に実現を目指す。玉城元二一知事を全力で支え、平和で誇りある豊かな新時代沖縄を築きます。



平良 昭一 (幹事長)

国頭郡区
文教厚生委員会、公共交通ネットワーク特別委員会

幹事長として、どこの政党にも属しない個性あるメンバーをまとめるのは一苦勞ですが、無所属なりの覚悟に囚われない覚悟が出来る素直さしさが有り、魅力的な会派であります。今後、切実な課題を解決してまいります。



赤嶺 昇 (副議長)

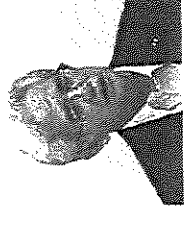
浦添市区
土木環境委員会
沖縄県議会副議長として、沖縄県議会基本条例に基づき、議会の質的及び活動的刷新、議会及び議員の果たすべき役割を明らかにするとともに、議会の機能を高め、県民の負担に配慮しながら、もって県民の福祉向上及び県政の発展に寄与していく決意です。
沖縄県の更なる発展のため、今後も県政を子エツグし、積極的に政策提言してまいります。



新垣 清涼

宜野湾市区
土木環境委員会 (委員長)、米軍基地関係特別委員会

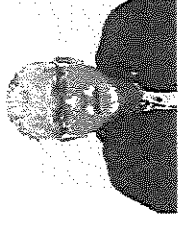
県議会「会派おきなわ」の一員として、故議長雄志前知事と玉城元二一知事の与党として「県政発展と県民の幸せ」を基本に「明白誓」の実現、県民が主役の街づくりを目指して活動に取り組んでいます。



玉城 満

中頭市区
公共交通ネットワーク特別委員会 (委員長)、総務企画委員会

とろにいたる心の一玉城満満でーびる。総務企画の名である保守も革新もない腹六分七分の政治をモットーに、沖縄の自立に向け幅広い県民の思いを行政に活かせるよう沖縄の町万人に胸に奔走していく所存です。よろしくゆたくお願いたします。



親川 敬

名護市区
米軍基地関係特別委員会 (副委員長)、経済労働委員会

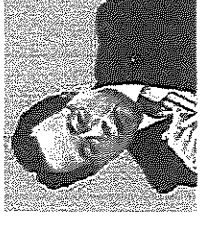
名護市選挙区、前任委員会は経済労働委員会に所属し、沖縄県民の所得向上を目指す活動に、特別委員会は米軍基地関係特別委員会に所属し、辺野古新基地建設を断念させる活動に取り組んでいます。



上原 正次

糸満市区
子どもの未来応援特別委員会 (委員長)、土木環境委員会、議会運営委員会

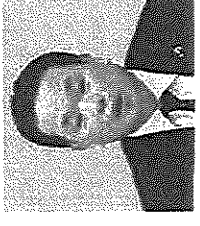
会派おきなわの基本理念に基づき、仲野と共に県民の福祉向上及び沖縄県の更なる発展のため活動に取り組んでいます。自身の政治姿勢においても、立ち位置を確立し信念を貫き行動して参ります。これまで同様、ご意見を伺い申し上げます。



新垣 光栄

中頭郡区
総務企画委員会 (副委員長)、議会運営委員会 (副委員長)、沖縄都市計画審議会 議会改革推進委員

降りある響かな沖繩を創進していくため、対話を通じ課題を明確にし行動すること、このプロセスこそが、大きな意義と考えます。常に県民の目線で、県政発展のために全力で取り組んで参ります。



会派の活動の為、毎年充当している。

$$\textcircled{3} 21cm \times 20cm = 420cm^2$$

$$\textcircled{4} 21cm \times 20cm = 420cm^2$$

$$\underline{\hspace{1cm}} 840cm^2$$

充当